

フィリピンにおける事業開始および合併会社設立に関するお知らせ

高松建設株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：高松孝年、以下「当社」）は、中長期的な成長戦略の一環として、2026 年 5 月 4 日にフィリピン共和国に現地法人 Takamatsu Philippine Corporation（以下「TPC」）を設立いたしました。

TPC は、フィリピン国内で住宅・不動産開発を手掛ける総合デベロッパーである Pueblo de Oro Development Corporation（以下「PDO 社」）との間で、合併会社（ジョイント・ベンチャー）設立のための株主間契約を締結し、2026 年 8 月 27 日に調印式を執り行いましたのでお知らせいたします。



（左から、敬称略）Takamatsu Philippine Corporation 代表取締役社長 高鶴 仁志、高松建設株式会社 代表取締役社長 高松孝年、Pueblo de Oro Development Corporation 会長兼最高経営責任者 ギレルモ・D・ルチャノ、Pueblo de Oro Development Corporation 社長兼最高執行責任者 ロエル・アルベルト・B・アリド



【フィリピン進出の背景と目的】

当社は、持続的な成長と新たな事業機会の創出を図るため、東南アジア市場への進出を検討してきました。

フィリピンは、人口増加や経済成長を背景に、住宅・不動産開発をはじめとする事業機会が期待される市場であることから、当社はフィリピンを東南アジアにおける事業展開の足掛かりの一つと位置付け、2026 年 5 月 4 日より、現地法人 TPC を通じた活動を開始いたしました。

まずは、総合不動産デベロッパーとして豊富な実績とネットワークを有する PDO 社との協業を通じて、現地の市場環境や商習慣、法規制等に関する知見を蓄積するとともに、事業基盤を構築していくことが将来的な事業領域の拡大につながるものと判断し、このたび TPC と PDO 社との間で合併会社 Pueblo de Oro Takamatsu Development Corporation を設立することといたしました。

合併会社では、不動産開発事業を通じてフィリピン市場における事業基盤を確立します。TPC は中長期的には投資事業に加え、建設業や新たな分野への展開も視野に入れ、事業領域の拡大を目指してまいります。

【合併会社設立による両社の役割および期待されるシナジー】

PDO 社は、フィリピン国内における豊富な経験とネットワークを活かし、不動産開発をリードします。一方、TPC は、資本参加を通じて合併会社の事業を推進するとともに、現地ネットワークの構築並びに商習慣を学びながら、日本で培った建設技術やノウハウの活用についても今後検討を進めてまいります。

両社がそれぞれの強みを生かし、相互に補完することで、フィリピン市場における新たな事業機会の創出と事業基盤の強化を図ります。

【今後の展開】

当社は、フィリピンでの事業開始を海外事業展開の第一歩と位置付け、現地パートナーとの連携を深めながら、フィリピンでの事業領域を拡大し、持続的な事業成長と企業価値の向上を目指します。

【各会社概要】

会社名	Takamatsu Philippine Corporation
設立年月日	2026 年 5 月 4 日
代表	高鶴 仁志
資本金	150,000,000 フィリピンペソ

会社名	Pueblo de Oro Development Corporation
設立年月日	1995 年 2 月 13 日
代表	Rhoel Alberto B. Nolido
資本金	678,875,400 フィリピンペソ

【合併会社概要】

会社名	Pueblo de Oro Takamatsu Development Corporation	
設立日	2026 年 9 月上旬（予定）	
所在地	17th Floor, Robinsons Summit Center, 6783 Ayala Avenue, 1226 Makati City, Philippines	
代表	Rhoel Alberto B. Nolido	
資本金	10,000,000 フィリピンペソ	
出資比率	Pueblo de Oro Development Corporation	66.6%
	Takamatsu Philippine Corporation	33.4%

この件に関する問い合わせ：高松建設株式会社 業務支援部 広告広報室 03-3455-8133